

地本業務ニュース

JR 東海労・静岡地方本部

NO.9 2011年 4月16日

発行者：JR 東海労静岡地方本部 山本繁明

「平成23年度 静岡支社重点実施内容（骨子）」経営協議会開催

大震災における支社の考えは！

4月15日、地本は「平成23年度 静岡支社重点実施内容（骨子）」の経営協議会を開催しました。地本は、今震災での対応や今後の対策について中心的に議論しました。

《会社説明》

平成23年度は、引き続き安全の確保を大前提として業務全般にわたる低コスト化を図りながら、ATS-PT等の各種施策を確実に遂行する。社員はそれぞれの分野で求められる知識・技術力の向上に不断に取り組み、一人ひとりが各自の役割と責任を果たしつつ、全社員一体となって総合力を発揮し、安全・安定輸送の確保、サービスの向上および労働災害の防止に努める。

1. 安全・安定輸送確保に向けた着実な取り組み

- (1) 基本動作を順守したそれぞれの任務の安全・着実な遂行
- (2) 社員一人ひとりの「技術」「技能」向上への不断の取り組み
- (3) ATS-PTの安定的な運用および整備計画の完遂
- (4) 安全に関する設備の強化等
- (5) 地震対策などの自然災害に対する防災設備の強化
- (6) 異常事即応体制の一層の充実

2. 競争力強化およびサービスの向上

- (1) これまで積み上げてきた実績を土台とした積極的な営業諸施策の展開
- (2) 各線区に応じた輸送基盤の強化策の検討・実施
- (3) 「さわやかウオーキング」の充実・拡大
- (4) TOICA利便性向上施策の定着
- (5) お客様により安心してご利用頂ける快適な駅空間の創出
- (6) お客様に信頼される質の高いサービスの提供

3. 効率的な業務遂行体制の構築

- (1) 決められたルールに則った確実な業務遂行の徹底
- (2) 業務全般にわたる効率的な経費支出の徹底
- (3) 5S活動の推進による働きやすい環境の構築

4. 良識ある行動の徹底

- (1) JR東海社員として規律・良識ある行動の徹底
- (2) 安定的、協調的かつ建設的な労使関係の充実

今震災での経験を活かした施策の実施を図りたい

組合：大震災そして計画停電と続きダイヤ改正がスムーズに移行出来なかった。その様な状況において各運輸区に混乱が生じていたが安全・安定輸送に努めた社員に対し評価をされたい。また、夏の計画停電が実施される場合、お客様・乗務員に負担の掛からないような対応につとめられたい。

会社：夏の計画停電に向けて、東日本との絡み等があり、うちの会社だけで決められるものではない。また、どの様に電力の大ユーザーに節電の計画がされるのかわからないが反映できるようにしていく。

列車の運行に関しては、東電区間と中電区間で分けた。また、架線が生きても信号が来ないという区分であった。よって、ツギハギのような区分になって乗務員には働きにくいダイヤになってしまった。

お客様にご不便を掛けない、そして乗務員に負担を掛けないように考えていく。

組合：部品についてはどうか？

会社：モーターのブラシは工場が原発の近くにあり、日立化成が別に作る方策を採った。

組合：予測される東海地震や豪雨に対し、これまで以上の対策や防災施策を考えているのか？

会社：行政のルールに則っていき、当社に出来ることはやっていきたい。

降雨については、かなり厳しい基準でやっているので心配ないと思っている。

組合：避難などお客様のニーズにあった対策を講じられたい。

会社：あるべき対応をと考えている。

組合：地震発生時、新幹線は動いていて在来線は止まっていた。基準はどうなっているのか？並行して通っている箇所もあり片方が動いている理由がわからない。また、身延線・御殿場線が動いていなかった事に対しお客様に理解が得られていなかった。

会社：新幹線については支社の管轄でないので差し控えたい。お客様に対しては、先ほど述べたように複雑な内容によるものであり、そこまでお客様に説明しなければならなくなり全てを理解してもらうのは難しい。

組合：変電所の建築物が老朽化しているが対策は考えているのか？

会社：計画的に進めていく。

組合：非常発電機は浜松駅では13時間しか運転出来ないが対策を考えているのか？

会社：想定・実態・コストの問題である。備えというのは、どれだけ揃えても足りないと言う人は足りないと言う。

組合：列車火災の訓練は定期的に行われているが、地震・津波に対する訓練・教育・マニュアルの整備は考えているのか？

会社：地震ガイダンス自体壊れるかもしれない。

勉強中である。今は、止まって指令の指示を仰いでほしい。

組合：地震当日、乗務員が長時間にわたり列車内に拘束されている。何とかならないのか？

会社：今回は御苦労頂いて感謝している。

今回は、交通も寸断された状況であった。改善できることはやっていく。

しかし、何十時間もというわけではない。お客様はそのまま乗務員だけ交代とはならない。程度の問題である。

組合：今後も業務委員会等の場で議論を深めていきたい。

会社：了解

以上。